



並木 利彦
949-6103
新潟県南魚沼郡湯沢町大字土樽232
070-2155-3047
toshi@snow.co.jp
http://donco.jp
http://facebook.com/toshi.donco

**指をくわえて
見てもらえない!**

**時間の問題では
済ませられない!**



■新潟の消滅可能性自治体

- 柏崎市51. 3
- 新発田市50. 5
- 加茂市60. 9
- 十日町市53. 4
- 村上市61. 1
- 妙高市59. 7
- 五泉市55. 3
- 佐渡市59. 3
- 魚沼市60. 3
- 胎内市54. 0
- 田上町66. 2
- 阿賀町66. 9
- 出雲崎町67. 1
- 湯沢町73. 5**
- 津南町60. 3
- 刈羽村51. 6
- 関川村60. 9
- 粟島浦村83. 2

※毎日新聞抜粋

**湯沢を残すためにできること
町民、一人一人が町に対してできる
事を考える。**

町と町民との歯車になります。

**若手が町に意見する
始まらない**

民間企業は長期計画、中期計画、短期計画は当たり前。その計画に対して達成度、有効かであったかの検証会議は徹底しています。長期計画において、**じつといても**



民間企業では当たり前。そうでなければ潰れてしまおう。

※町長町議が変わっても長計の柱はぶれない

湯沢学園にお金をかけた以上、予算は優先順位が大事。子供のための湯沢学園建設。将来の投資であるため当然であると思います。しかし、投資の仕方がこれで良かったかはこれから検証していかねければならないと思います。誰が悪い、とかの話ではなく、これからの大規模工事発注に対しての目安としなくてはなりません。たとえば、一括発注で良かったのか。一次二次工事と、発注しお金がないとすれば三次工事を縮小するとか。室内プールの運用とか。とにかく町民を含んだ検証委員会をつくり報告書を作成しなければいけないと思います。



公共工事の発注。

町長、町議や力の持った勢力などによってぶれることはあつてはなりません。もしぶれるのであれば、計画が甘いのです。責任者はなぜぶれたかを町民に詳細に説明しなければなりません。
※本当に必要なものはしなければ。



若手は、インターネットがあるので集約できるが。

※簡単に町民の意見を反映できるシステムづくり

町民の意見を集約できる仕組みをつくらなければ。年配の方の意見の集約はやはりFAXか郵便にはなるかと思えます。切手ではお金がかかります。ボランティア組織を作り意見のある方が区長まで届けてもらい、ボランティアスタッフが回収するとか、そういうものにはなると思います。